

宮城県仙台南高等学校〔全日制課程（普通科）〕

☆ スクール・ミッション（社会的役割等）

宮城県仙台南高等学校は、「英知，調和，自律」を校訓とし，社会のさまざまな場面において，積極的にリーダーシップを発揮して社会に貢献できる，知・徳・体のバランスが取れた人材を育成します。大学そして社会に出てからも主体的に学び続ける力を育成し，生徒自ら考える場面を提供することで，実践力・総合力を高めていける学校を目指します。

★ スクール・ポリシー（三つの方針）

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

○日常の学習を通して知的判断力を磨き，各自が状況の変化に対応できる英知を身に付けた生徒を育成します。

○豊かな情操と寛容さを備え，バランスのとれた，円満な人格の形成をめざす生徒を育てます。

○自己の欲求を適切に調整し，自ら積極的に環境に対応できる，自主・自律的な生徒を育成します。

〈知性の開発・陶冶〉知的判断力，状況の変化に対応できる英知

〈調和的人間の育成〉豊かな情操と寛容，人格的バランス

〈自律的態度の涵養〉自己管理能力，自主自律の精神

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

○進路達成のための確かな学力の獲得を目指します。

→4年制国公立大学進学を目安とし，基礎力から応用力まで一貫して身に付くカリキュラムを編成します。

○発達段階に応じた適切な科目，単位数を学年に配置します。

→高校生活全体のバランスを鑑み，弾力的な教育課程を編成します。

○地域の課題，自ら発見した課題に探究的に取り組む学びを実現します。

→総合的な探究の時間において，「地域課題プログラム」「課題研究プログラム」を中心とした探究活動を展開します。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

○日々の学習をとおして，思考力・判断力を磨き，状況の変化に柔軟に対応できる高い知性を身に付けようと努力する生徒

○豊かな情操と寛容性を備え，知・徳・体のバランスの取れた人間としての成長を目指し切磋琢磨することのできる生徒

○自らの将来について具体的な目標をもち，その実現のために学習や部活動，特別活動等に主体的・意欲的に取り組む意志のある生徒

○自ら課題を発見し，その解決のために，他者と協働しながら継続的に探求しようとする生徒

○地域に対する感謝の気持ちをもつとともに，積極的に地域・社会に貢献しようとする生徒

学校名	宮城県仙台南高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	
	第2志望とすることができる学科・コース	なし	
	共通選抜		
	募集人数	224人（募集定員の 80 %）	
	学力検査:調査書	6 : 4	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。		
	特色選抜		
	募集人数	56人（募集定員の 20 %）	
	配点	1 調査書 135点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする	合計
		2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	635点
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者（112人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	575点
	3 面接 50点 1 形態:個人面接 2 時間:10分程度 3 内容:(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点:(1)態度 20点 (2)表現力等 30点		
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	